

2. 会社の創業年数や実績をチェックしましょう

「リフォーム会社なんてどこも同じ。安ければいい」と思っていますか？

ですが実は、会社の歴史や実績は安心できるリフォームの大きな判断基準になります。

創業から長い年月を続けてきたということは、それだけ多くのお客様に選ばれ、支持されてきた証拠です。

豊富な経験があるからこそ、配管や下地の状態といった見えにくい部分の判断を間違えず、トラブルを未然に防ぐことができます。

例えば「**床下の劣化に気付かずに施工して、後から追加工事が必要になった**」などは、経験不足から起きやすい失敗です。

逆に実績豊富な会社なら、過去の事例から起こり得るリスクを把握して、最初の段階で適切な対応ができます。

創業年数や施工実績を確認することは、安心と信頼を得るための第一歩。「長く続いているかどうか」が大切なポイントになるのです。

